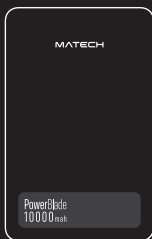


MATECH

PowerBlade 10000

取扱説明書

兼保証書



www.matech-jp.com

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ます。

- ・使用前に必ず本書、および本書の「安全上の注意」(P.3～5)をよくお読みください。
- ・本書は保証書を兼ねています。「お買い上げ日・販売店名」などをご記入のうえ、お読みになった後も大切に保管してください。

もくじ

安全上の注意.....	3	困ったときは.....	17
使用上の注意.....	6	仕様.....	20
各部の名称.....	8	保証とアフターサービス...	21
使いかた.....	9	製品登録による延長保証...	22
お手入れと保管.....	16	保証書.....	23

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

	警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
	注意 誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

記号の意味

	禁止を示す記号です。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
	必ず行うことを示す記号です。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



分解禁止

分解・修理・改造しない
火災・感電・けがの原因になります。



水ぬれ禁止

水まわり、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない
水につけたり、水をかけたりしない
火災・感電の原因になります。



本製品に内蔵されているバッテリーを他の機器に使用しない

高温になる場所・直射日光の当たる場所で充電しない

火に投げ入れたり、加熱したりしない

高いところから落としたり、投げつけたり、釘をさしたり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたりしない

発熱・破裂・液もれ・火災・けがの原因になります。

バッテリー液がもれたときは使用しない

引火のおそれがあります。直ちに火気から遠ざけてください。

皮膚や被服についたときはすぐに洗い流してください。皮膚炎や被服の損傷の原因になります。

火気や熱器具の近くに放置しない

発火・爆発・火災の原因になります。

指定以外の方法で本製品に充電しない

火災・感電の原因になります。

子供や取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児に触れさせたりしない

感電・けがの原因になります。



バッテリー液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗う

目に傷害が発生するおそれがあります。

洗った後、直ちに医師の診察を受けてください。

異常・故障時には直ちに使用を中止する

- ・ 煙が出ている、異臭がする
- ・ 内部に水や異物が入った
- ・ 落としたり、破損したりした

発煙・火災・感電のおそれがあります。使用を中止し、お買い上げの販売店へお問い合わせください。



注意



ほこりが多い場所、高温多湿の場所で、使用・充電・放置をしない

火災の原因になります。

ケーブルを持ってふり回さない

けがの原因になります。

使用上の注意

SemiCoreについて

本製品は、SemiCore™半固体電池を搭載しています。

SemiCore™は、MATECH独自の安全基準をクリアした半固体電池を採用するための品質基準です。

半固体電池は、従来のリチウムイオン電池と比較して、熱安定性・安全性・耐久性に優れた次世代バッテリー技術です。本製品では、充放電安定性、温度耐性、耐久性など、独自の安全評価を実施し、基準を満たしたセルのみを採用しています。これにより、高出力時でも安定した性能を維持しながら、安全性と長寿命化を実現しています。

- ・ 本製品は防水仕様ではありません。
水がかからないように注意してください。また、ぬれた手で触れないでください。
- ・ 海岸など、塩分の多い環境での使用は避けてください。
- ・ 充電中・給電中は本製品や給電されている機器が温かくなりますが、故障ではありません。
- ・ ケーブルを抜き差しするときは、必ずプラグを持ってください。ケーブルを引っ張ると断線の原因になります。
- ・ 本製品に接続できるのは、USB-C端子を備えたケーブルのみです。形の違う端子を無理に差し込んだりしないでください。
- ・ USB PD (Power Delivery) に対応していない機器には給電できません。
- ・ USB-C2ポートからは充電できません。給電のみ可能です。
- ・ 電子レンジや無線機器の近くでは、誤動作する場合があります。

※ USB-C↔Lightningケーブルを本製品のUSBポートに接続している場合、給電される機器を接続していなくても接続していると認識され、電力の消耗が発生します。これは、Lightningケーブルの技術仕様によるものです。Lightningケーブルが他の機器と接続されていない場合は、ケーブルを本製品から外しておくことをおすすめします。

※ 夏場や直射日光下など高温環境では、本製品及びiPhone／スマートフォンの温度が上がり、正常に充電できないことがあります。涼しい場所で充電してください。

充電出力について

本製品の最大出力は35Wですが、常に35Wで充電されるわけではありません。

実際の充電出力は、接続するスマートフォンなどの機器側によって制御されます。特に、バッテリー残量が満充電に近づくと、バッテリー保護のため充電出力が自動的に低下します。

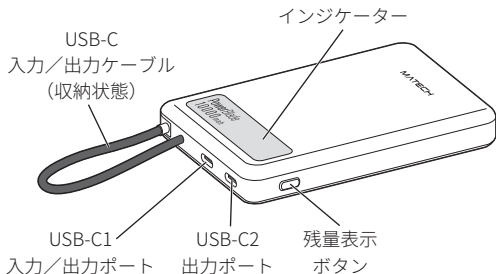
また、充電中にスマートフォンを操作するなどして端末の温度が上昇した場合、端末側が発熱を検知し、ソフトウェアによる充電制御によって出力を低下させる場合があります。

本製品では入力・出力電力をディスプレイ上で確認できるため、このような出力変動が数値として表示されますが、本製品特有の現象ではありません。他のモバイルバッテリーや充電器・充電ケーブルを使用した場合でも、接続機器の状態に応じて同様に充電出力が変動します。

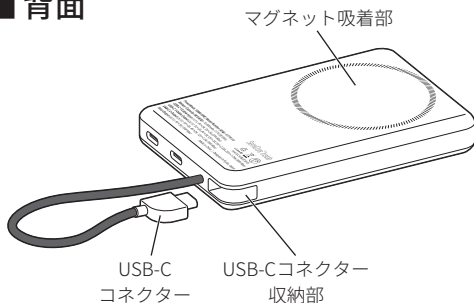
※35Wは対応機器を接続した場合の最大出力です。実際の出力は、接続機器、バッテリー残量、温度、使用状況、充電規格などによって異なります。

各部の名称

■ 正面



■ 背面

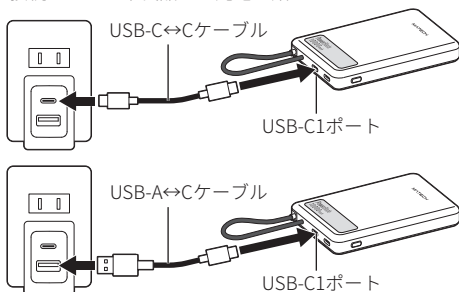


使いかた

■ 充電

USB-C入力／出力ポートから充電する場合

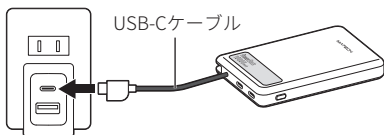
- ・ 本製品のUSB-C1ポートを、USB-C↔CケーブルまたはUSB-A↔Cケーブルで、USB電源のUSB-CポートまたはUSB-Aポートに接続すると、本製品への充電が始まります。



※ USB-C2ポートからは本製品への充電はできません。

USB-C入力／出力ケーブルから充電する場合

- ・ USB-C入力／出力ケーブルを、USB電源のUSB-Cポートへ直接接続しても、本製品への充電が始まります。



■ 給電

USB-C入力／出力ポートから給電する場合

- ・ 本製品のUSB-C1またはC2ポートを、USB-C↔Cケーブルで、給電される機器のUSB-Cポートに接続すると、接続された機器への給電が始まります。



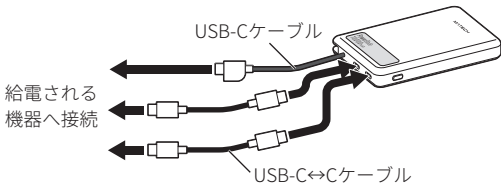
USB-C入力／出力ケーブルから給電する場合

- ・ USB-C入力／出力ケーブルで、給電される機器のUSB-Cポートへ直接接続しても、給電が始まります。



USB-CポートとUSB-Cケーブルの2つ以上で同時に給電する場合

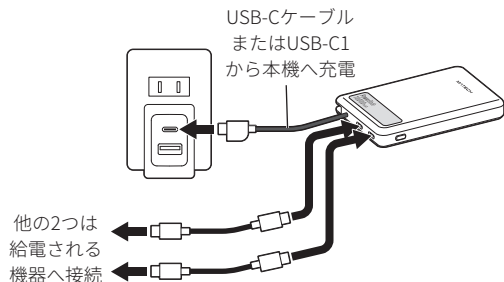
- ・ 本製品は、2台以上の機器に同時に給電することができます。
- ※ 2台以上の機器に同時に給電する場合は、出力は最大15Wになります。



※ USB PD (Power Delivery) に対応していない機器には給電できません。

■ パススルー給電

- USB-C1ポートまたはUSB-Cケーブルのうちいずれかで本製品に充電しながら、残りの片方または両方で、接続した機器へ給電することができます。



- 給電される機器が満充電状態になると、パススルー給電は停止し、インジケータは本製品への充電の表示に変わります。

■ インジケータの表示

- ・ インジケータは、充電中／給電中、以下のように表示されます。

USB-Cケーブルで充電中／給電中は、ケーブルのマークが表示されます。USB-Cポートから充電中／給電中は**USB-C1**／**USB-C2**が表示されます。

充電中は**IN**、給電中は**OUT**が表示されます。



最大電力で充電／給電中は**MAX**と表示されます。それ以外の場合は⚡が表示されます。

充電中／給電中の電圧と電流の表示

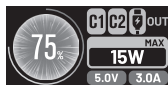
充電中／給電中の電力表示

USB-C1から充電中／給電中の表示



⚡の表示
(MAXでないとき)

- ・ USB-CケーブルおよびUSB-C1/C2ポートのうち2つ以上から同時に給電する場合は、ケーブルのマークおよび**C1**／**C2**が表示されます。



- ・ パススルー給電中はPass Through が表示されます。



- ・ 消灯中に残量表示ボタンを1回押すと、約2秒間残量表示が点灯します。



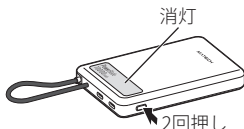
- ・ 残量が10%以下の場合は、円グラフが赤に変わります。



- ・ 残量表示の点灯中に残量表示ボタンを2回続けて押すと、残量表示は消灯します。

■ 給電を停止するには

- ・ 給電中に、残量表示ボタンを2回続けて押すと、給電が停止してインジケータは消灯します。



- ・ 給電を再開するには、残量表示ボタンを1回押してください。
- ※ 本製品への充電中は停止することはできません。
- ※ パススルー給電中は、給電のみ停止して、本製品への充電は継続します。

■ ケーブルの収納

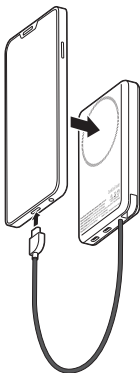
- ・ USBケーブルは、先端のコネクタを収納部に収納することができます。



- ※ ケーブルを持って持ち運びしないでください。

■ マグネットの使いかた

- ・ スマートフォンなどに充電中、本製品背面のマグネットで吸着して使用・持ち運びすることができます。



お手入れと保管

■ お手入れ

- ・汚れたら、柔らかい布で乾拭きしてください。
- ・汚れが取れにくいときは、薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いたあと、固くしぼった布などで洗剤分を拭き取ってください。

■ 保管

- ・長期保管する場合は、バッテリーの劣化を防止するために、50%程度まで充電してください。保管中も、6か月に1回程度充電してください。
- ・保管は、-20～60℃で、ほこりや湿気のない場所にしてください。

■ 廃棄

- ・バッテリーは一般のごみとして廃棄することはできません。本製品を廃棄するときは、家電量販店などのリサイクル協力店にお持ち込みください。
- ※ 回収されるのはモバイルバッテリー本体のみです。ケーブルなどの付属品は回収されません。
- ※ 製品本体内蔵の電池は取り出す必要はありません。
- ※ USBポートなどの端子はテープで塞ぎ、絶縁してください。
- ※ バッテリーは、電気を使い切って、充電量を0にしてください。
- ・ケーブルなどの付属品はお住まいの自治体の指示に従って廃棄してください。内容については、各自治体にお問い合わせください。

困ったときは

- 本製品に充電できない

- 本製品のUSB-Cポートから充電する場合は、ケーブルのコネクタが、本製品のUSB-Cポート及びUSB電源のUSBポートに確実に接続されていることを確認してください。(コネクタが奥まで差し込まれているかなど)
- 本製品のUSB-C入力／出力ケーブルを使用する場合には、ケーブルのUSB-CコネクタがUSB電源のUSB-Cポートに確実に接続されていることを確認してください。(コネクタが奥まで差し込まれているかなど)
- 100%充電されているときは、充電できません。
- USB-C2ポートからは、本製品に充電できません。
- 本製品のインジケータが**OUT**の表示になっているときは、逆に本製品のUSB-Cポートから、接続した機器へ給電されている可能性があります。以下のようにしてください。

USB-C↔Cケーブルで接続する場合は、パソコンなどではなくUSB電源に接続する

USB-C↔CケーブルでなくUSB-C↔Aケーブルを使用し
て接続する

- 本製品に高速充電できない

- USB電源が高速給電に対応しているか確認してください。
PD(Power Delivery)に対応した出力の大きな電源を使用してください。

- **USB-CポートまたはUSB-Cケーブルから給電できない**
 - 本製品のUSB-Cポートから給電する場合は、ケーブルのコネクターが、本製品のUSB-C入力／出力ポート及び給電される機器のUSB-Cポートに確実に接続されていることを確認してください。(コネクターが奥まで差し込まれているかなど)
 - 本製品のUSB-C入力／出力ケーブルを使用する場合は、ケーブルのコネクターが給電される機器のUSB-Cポートに確実に接続されていることを確認してください。(コネクターが奥まで差し込まれているかなど)
 - USB PD (Power Delivery) に対応していない機器には給電できません。
 - 給電される機器のUSB-Aポートには給電できません。
 - 接続した機器が満充電になっている場合は、給電できません。
 - 給電中にiPhoneが少し熱を帯びることもあります。その場合、iPhoneはバッテリーの寿命を延ばすために、80%以上の充電を制限することがあります。温度が下がれば、iPhoneは再び充電されるようになります。iPhone と本製品を涼しい場所に移動してみてください。
- **高速給電できない**
 - 満充電に近いなど、給電される機器の状態によっては高速給電に切り替わらないことがあります。
 - 給電される機器が高速充電に対応していることを確認してください。
- **充電や給電がすぐに始まらない**
 - 接続した機器と通信して相手を確認するので、確認が終了して実際の充電・給電が始まるまで少し時間がかかります。

- 給電が停止した
 - 給電中に残量表示ボタンを2回続けて押すと、給電が停止します。給電を再開するには、残量表示ボタンを1回押してください。
- パススルー給電が停止した
 - パススルー給電中に残量表示ボタンを2回続けて押すと、給電は停止して、本製品への充電のみになります。パススルー給電を再開するには、残量表示ボタンを1回押してください。
- 本製品への充電時、満充電になってもインジケーターが消灯しない
 - 本製品への充電時、満充電になってもインジケーターは消灯せず、残量が減少し次第充電を続ける仕様になっています。
- 本製品からの給電時、給電される機器が満充電になってもインジケーターが消灯しない。
 - 本製品からの給電時(パススルー給電も含む)、給電される機器が満充電になってもインジケーターは消灯せず、機器のバッテリー残量が減少し次第給電を続ける仕様になっています。

仕様

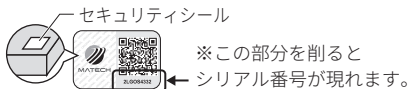
製品概要	
製品名	PowerBlade 10000
型番	MTPB100
寸法	幅70×高さ110×奥行12.9mm
重量	179g
バッテリー	
容量	5,000mAh (2個直列接続) (7.7V、38.5Wh)
入力・出力	
USB-C1ポート入力	5V/3A、9V/3A (最大27W)
USB-Cケーブル入力	5V/3A、9V/3A (最大27W)
USB-C1ポート出力	5V/3A、9V/3A、12V/3A、15V/2.33A、 20V/1.75A (最大35W)
USB-C2ポート出力	5V/3A、9V/2A、12V/1.5A (最大18W)
USB-Cケーブル出力	5V/3A、9V/3A、12V/3A、15V/2.33A、 20V/1.75A (最大35W)
複数同時出力	5V/3A (最大15W)
サポート規格	FCP、SCP、AFC、SFCP、DCP、PD3.0、 PPS (5-5.9V/3A、5-11V/3A、最大33W)

保証とアフターサービス

- ・修理に関するご相談ならびにお取り扱い・お手入れに関するご不明な点は、**カスタマーサポート**までご連絡ください。
- 1) 保証書は必ず「購入日」と「注文番号」もしくはレシートなど所定事項の記入および記載内容をご確認ください。
 - 2) 保証期間は、保証書に記載されています。保証書の内容に従って修理いたします。
 - 3) 保証期間経過後の修理についても、カスタマーサポートまでご連絡ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。
 - 4) 本製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後5年です。補修用性能部品とは、本製品の機能を維持するために必要な部品です。
 - 5) 海外での正常な動作は保証いたしません。また、アフターサービスもいたしません。

製品登録による延長保証

製品登録を行うと、通常保証1年間のところ、2年間まで保証を延長することが可能です。製品箱の裏面に貼付されているセキュリティシールのグレーの箇所をコインで優しく削っていただくと、シリアル番号が表示されます。会員登録後の公式ウェブサイトにて、ご注文番号、もしくは店舗名と合わせて、製品登録に必要なシリアル番号をご入力いただくことで、製品登録ができます。



【製品登録ページ】

<https://matech-jp.com/serial-touroku/>



保証を受けるためのクイックガイド

- 1 レシートやお買い上げ明細、またはネットショップの注文番号をご用意ください。
- 2 LINE・公式サイトのカスタマーサポートのいずれかにより、ご連絡をお願いします。
できるだけ詳しい内容を記載いただけると迅速なサポートが行えます。
- 3 各事象に応じて検査、修理、交換のご案内がございますので担当者の指示に従ってください。

保証書

製品名： PowerBlade 10000

型番： MTPB100

保証期間： 1年間

購入日： 年 月 日

販売店：

注文番号：

※Amazonの場合は、[XXX-XXXXXXX-XXXXXXX] 形式の数字になります。

《レシート貼付位置》

以下の条件にいずれか一つでも当てはまる
場合は保証対象外となります。

- レシートやお買い上げ明細の紛失や、注文番号が分からない場合
- 製品保証期間が過ぎている場合
- 製品を分解している場合
- 火災、地震、その他天災地変による故障及び損傷
- 非正規販売店でご購入した製品である場合
- 取扱説明書に明記している適切な保管や使用に従わなかった場合
- お客様の過失により本製品が故障または破損した場合
- 海外でのご使用の場合

MATECH

<https://matech-jp.com/>